

## もりのくに・につぼん運動 「森と共生する知恵・技・暮らし」普及促進事業 実施要領

### 1、事業目的

本運動で蓄積された知見や地域のネットワークを活かし、「森の名手・名人（及び後継者）」の森と共生する知恵や技、暮らし方、価値観を次世代に引き継ぎ、日本の「人づくり」「森づくり」「地域づくり」に貢献する。

### 2、事業内容

各都道府県緑化推進委員会（以下、「各県緑推」という。）や名人推薦団体等が、地域内の市民団体や学校、緑の少年団、組合、インストラクター会等と連携して、「森の名手・名人（及び後継者）」の紹介や「聞き書き」の普及など、「森と共生する知恵、技、暮らし」の普及に繋がる地域活動（以下、「普及活動」という。）を行う場合、経費を一部支援する。

### 2、実施対象

#### (1) 申請団体の要件

「もりのくに・につぼん運動」に係る活動を行う団体

各県緑推、行政、地方自治体、学校法人、緑の少年団、森林組合、NPO、市民団体、民間企業等（法人格の有無は不問。ネットワーク組織等も対象とします。但し、各県緑推の認めた団体であること。）

#### (2) 申請企画の要件

・これまで「森の名手・名人」との関わりが少なかった都市住民などに「森の名手・名人」の森と共生する知恵、技、暮らし、価値観や、「聞き書き」の手法が紹介され、名手・名人 及びその後継者を応援する取組が、地域内外で促進されることが期待できる企画であること。

・「森の名手・名人」を推薦した各県緑推の了解を得た企画であること。

・「森の名手・名人」への認定証授与に関する支援は、対象除外とする。

#### 【企画例】

- 学校や地域団体と連携した、教育活動と名手・名人を繋ぐ活動
- 商店街や自治会と連携した、地域住民と名手・名人を繋ぐ活動
- 観光協会や企業等と連携した、都市住民と名手・名人を繋ぐ活動
- 森林NPO等と連携した、ボランティア参加者と名人を繋ぐ活動

### 3、実施期間

平成30年7月1日～平成31年1月31日

（但し、予算〔総額約50万円〕範囲内、無くなり次第終了）

#### 4、支援内容

① 地域での普及活動で 名手・名人にご協力いただく際に、名人に係る諸経費  
【旅費交通費（実費補助）、謝礼（上限2万円）、資材・運搬費等（内容により実費補助）】

- 1) 森林関連イベントや地域の催事、シンポジウム等での「名手・名人」のご協力・「聞き書き」普及  
（技の実演やインタビュー、高校生との対談、ブース出展、地域の「聞き書き」体験等）
- 2) 緑の少年団や小中高校生の課外活動、森林環境教育現場での「名手・名人」のご協力・  
「聞き書き」普及  
（技の実演・体験やお話、「聞き書き」等）
- 3) 体験学習やエコツアー等における「名手・名人」のご協力・「聞き書き」普及  
（「名手・名人」の技の実演・体験やお話、「聞き書き」など）
- 4) 森づくり等のボランティア活動に対する「名手・名人」のご協力  
（安全講習、技術指導など）

② 映画「森聞き」自主上映会 開催に係るDVDレンタル経費

【5万円＋消費税まで補助（ただし、同じ申請者による2度目以降の上映については減額の場合もあり）】

※会場規模や上映目的などにより金額が若干変わりますので、詳細については別途相談。  
上映申し込みについて（※2010年制作、125分）

<http://www.asia-documentary.com/morikiki/joeikai.html> （末尾に詳細転載）

③ 「名手・名人」をWEBサイト等で広報するために係る経費

【内容に応じて、合計1～2万円程度補助】

県や県緑推、推薦団体の主宰する既存のサイトに、新たに「森の名手・名人」を紹介するページを追加、または既に紹介しているページにさらに詳細情報を追加し、関連団体等へ普及するなど。

④ その他、「名手・名人」の技、知恵等を普及するための諸経費

【個別相談】

## 5、申請方法

実施者は、「森と共生する知恵・技・暮らし」普及促進事業 申請書[様式1]を作成し、各都道府県緑推経由で当機構へ提出する。

## 6、決定通知方法

当機構は、申請書を審査し、申請者（実施者）に対して、決定通知書[様式2]を各県緑推経由で送付する。

## 7、事業報告方法

実施者は、支援対象事業の完了後、事業報告書[様式3]を作成し、支援対象となる経費の領収書及び事業実施状況のわかる写真・資料などを添付の上、各県緑推経由で当機構へ提出する。

## 8、交付方法

交付は、事業報告書について、申請書の計画等に即して審査を行い、適当と認めた経費を確定し指定の口座に送金する。

### 提出先 及び 問い合わせ先

公益社団法人国土緑化推進機構 「もりのくに・にっぽん運動」事務局（担当：栗林）  
〒102-0093 東京都千代田区平河町 2-7-4 砂防会館 5階  
Tel:03-3262-8457 Fax:03-3264-3974 E-mail: [kuribayashi@green.or.jp](mailto:kuribayashi@green.or.jp)

※ 提出書類は、返却いたしません。

## ■映画「森聞き」について

料金（貸出媒体：DVD・ブルーレイ）

参加者 100 人以下：5万円＋消費税

参加者 101 人以上：500円×人数＋消費税（上限10万円＋消費税）

### 備考

- ・ 1 日複数回の上映、あるいは 2 日間にわたる上映までは、ひとつの上映会とします。
- ・ 30 人規模の会場での上映をご検討の方は、別途ご相談ください。
- ・ 固定料金をご希望の方（自治体など）は、別途、事務局までご相談ください。
- ・ 上記は映画の貸し出し代金です。機材は上映団体でご用意下さい。
- ・ DVD 発送・返却時の宅急便代、上映料金の振込手数料はご負担下さい。
- ・ 公式チラシ、ポスターを販売しています。上映会の宣伝に使うことができます。
- ・ 学校等への普及目的でチケット料を取らない場合も、別途 ご相談ください。

### お申し込み先 及び 問い合わせ先

映画『森聞き』事務局（プロダクション・エイシア）

担当：大兼久（おおがねく）

〒202-0015 東京都西東京市保谷町 2-7-13

TEL：042-497-6975 FAX：042-497-6976

メール：morikiki@asia-documentary.com

映画「森聞き」公式 HP

<http://www.asia-documentary.com/morikiki/>

[様式1]

平成 年 月 日

公益社団法人国土緑化推進機構

理事長 佐々木 毅 殿

申請者 代表者名 印  
郵便番号 住所  
電話番号 FAX番号

もりのくに・にっぽん運動

「森と共生する知恵・技・暮らし」普及促進事業 申請書

森の名手・名人の「森と共生する知恵・技・暮らし」普及促進事業を実施したいので、支援を申請します。

1 事業計画

事業名	
団体名	
団体の概要	構成員、スタッフ人数、活動状況等
実施計画	(計画書資料を添付しても構いません。) ・具体的な実施内容(詳細なもの) ・実施日程、場所 ・共催・協力団体 (WEB広報事業の場合は、URLを記入)
参加予定人員	例)生徒○年生○人、都市住民○人、地域住民○人等
協力予定の名人	氏名、生業 住所、電話番号(WEB広報事業の場合は、連絡先不要)
実施期間	事業開始予定 年 月 事業完了予定 年 月
添付資料	団体の組織概要や活動状況のわかる資料、計画の素地となる事業の概要資料などがあれば添付。
事業担当者	所属、氏名 住所、電話番号、mail:
備考	

2 予 算 計 画

(1) 収 入 予 算

(単位：円)

区 分	予 算	内 訳
「森と共生する知恵・技・暮らし」普及促進事業 支援額		
自 己 資 金		
計		

(2) 支 出 予 算

(単位：円)

区 分	予 算	内 訳
「森と共生する知恵・技・暮らし」普及促進事業 支援額		
	計	
自己資金		
	計	
合 計		

[様式2]

国緑 ○○ 第 ○○○ 号  
平成 年 月 日

様

公益社団法人 国土緑化推進機構  
理事長 佐々木 毅

もりのくに・にっぽん運動  
「森と共生する知恵・技・暮らし」普及促進事業 支援の決定について

過日提出のありました申請書については、下記のとおり支援をすることを決定しましたので通知します。なお、事業の実行に当たっては下記事項に留意の上、適切に実施して下さい。

記

1 事業名

2 決定額 \_\_\_\_\_ 円

3 留意事項

- (1) 実施期間は、平成31年1月31日までとします。
- (2) 予算計画以外の用途に使用したときは、決定額の全部又は一部を取り消すことがあります。
- (3) 事業が完了次第、遅滞なく別添の事業報告書〔様式3〕を提出して下さい。
- (4) 同報告書には「領収書」の添付が必要ですので保管しておいて下さい。
- (5) 交付は、事業報告書について申請書の実施計画等に即して審査を行い、適当と認められた経費を確定し、指定の口座に送金します。

4 連絡事項

- (1) この事業は、森と共生する知恵、技、暮らしや価値観、「聞き書き」の手法がこれまで関わりの少なかった都市住民や地域住民などに紹介され、名手・名人およびその後継者を応援する取り組み（「人づくり」「森づくり」「地域づくり」）の機運が高まることを目的としています。事業実施後も参加者等に対して、継続的な働きかけを行っていただくようお願いいたします。
- (2) また、地域社会への波及効果を高めるため、実施に当たり行政、関連団体、報道機関等に対し、積極的な情報発信をしていただくようお願いいたします。
- (3) 道具を使った活動等を行う際は、くれぐれも事故のないようご注意ください。また、任意でボランティア保険にご加入ください。

「もりのくに・にっぽん運動」事務局

Mail : kuribayashi@green.or.jp

Tel : 03-3262-8457 (担当 : 栗林)





[様式3]

平成 年 月 日

公益社団法人国土緑化推進機構  
理事長 佐々木 毅 殿

申請者 代表者名 印  
郵便番号 住所  
電話番号 FAX番号

もりのくに・にっぽん運動  
「森と共生する知恵・技・暮らし」普及促進事業 実施報告について

平成 年 月 日付け 国緑 第 号をもって決定通知のありました事業について、下記のとおり実施しましたので報告します。

記

1 事業実績

助成申請書に対応した事業の実施結果を具体的に記載して下さい。

事業名	
団体名	代表者名 住所、電話番号、担当者名、mail
参加人員	生徒〇年生〇人、都市住民〇人、地域住民〇人 等
実施結果	実施状況を日時毎に <u>具体的に</u> 記載して下さい。 ① 日時 ② 場所 (WEB 広報事業の場合は、URL を記入) ③ 実施内容
ご協力頂いた名人のお名前・連絡先等	氏名、生業 住所、電話番号 (WEB 広報事業の場合は、連絡先不要)
事業を実施結果の効果について	① 効果 ② 反応など (わかる範囲で)
事業担当者	所属、氏名 住所、電話番号、mail :

## 2 決算報告

### (1) 収入

(単位：円)

区 分	予 算	決 算	差 引	備 考
「森と共生する知恵・技・暮らし」普及促進事業 支援額				
自 己 資 金				
計				

### (2) 支出

(単位：円)

区 分	予 算	決 算	差 引	備 考
支援額 支出内 訳				
	小 計			
自己資 金支出 内訳				
	小 計			
計				

## 3 添付資料

- (1) もりのくに・にっぽん運動「森と共生する知恵・技・暮らし」普及促進事業支援額支出内訳に対応した領収書を添付して下さい。(名人の交通費・謝金は、本人の受領証で構いません。)
- (2) 資料として、事業実施状況がわかる写真・資料などを添付して下さい。(後日、公開する場合があります。)

4 請求額            金            円也

5 送金指定口座 銀行名・支店名  
普通・当座別・口座番号  
名義人・フリガナ